

<PRESS RELEASE>

報道関係者各位

2023年5月29日（月）

オープンファーム実行委員会

**地域の農業が消費者を集める！オープンファームが農業と地域を結ぶ架け橋に
作り手と買い手の信頼関係を築く 1 dayイベント開催**

オープンファーム実行委員会は、2023年6月4日（日）に開催される農場開放イベント「オープンファーム」について、全国一斉に開催されることを発表しました。

一般消費者が様々な農園を訪れ、新鮮な農産物を直接手に入れることができるこのイベントは、今回で5回目を迎えることとなります。**過去最多となる55軒の生産者が参加**し、自身の農場で行う様々な企画を通じて、一般消費者と交流する予定です。前回の来場者数は3500人で、ファミリーが半数を占めます。子どもたちは体験や初めて見る光景に夢中になり、母親たちは新鮮な直売に大満足、父親たちは大型の農業機械に目を輝かせました。



農家にとっては、自身の生産現場を見てもらい、商品や作り手に関する情報をアピールする機会であり、作り手と買い手の信頼関係を築く重要なイベントとなっています。一方、来場者にとっては、普段は出会えない生産者とのつながりを深め、農業に触れ、採りたての新鮮な農産物を手に入れることができるという魅力的なイベントです。

オープンファームの概要	
日時	2023年 6月 4日 (日) 10時～16時
場所	参加生産者の各農場 ※公式サイトをチェック
公式サイト	https://openfarm.jp
後援	東海農政局、愛知県、豊橋市、豊川市

愛知県ではじまったオープンファームのコンセプトは、近隣の農場が同一日時に開催することです。一カ所だけの開催となると、よほど魅力的なコンテンツや、つながりの強いフォロワーをたくさん抱えていないと大勢が足を運んでくれません。しかし、近隣で複数遊びに行ける農場があると、消費者にとっては丸一日過ごせるイベントになります。一軒の農家単独では少人数しか集められなくても、近所の農園に行った人の何割かがまわってくる現象が起き、当日は自身で集められる何倍もの来場者を見込めます。

同一日時での一斉開催を行うことで、農家にとっては集客コストが圧倒的に安く、大人数を集めることができます。

					
開催日	2020/11/22	2021/11/21	2022/6/5	2022/11/20	2023/6/4
生産者数 	10 軒	11 軒	25 軒	23 軒	55 軒
来場者数 	800人	1,400人	2,800人	3,500人	人

オープンファーム実行委員会は、胡蝶蘭の生産から販売までを手掛ける株式会社リーフを中心に、農業界の内側からこのイベントを仕掛けています。事務局長の伴氏は「オープンファームは、自身の圃場でたくさんの消費者と直接交流できる機会です。消費者に生産現場を見てもらうことで、農業や生産者のいろんな側面について楽しみながら深く知ってもらえると思います」とコメントしています。

<p>本情報に関する報道関係からの問い合わせ先</p> <p>オープンファーム実行委員会 事務局長 伴和樹 (ばんかずき)</p> <p>電話番号 070-4441-4014</p> <p>メールアドレス kazuki.ban@leafco.jp</p>	 <p>オープンファーム</p>
--	--